

A

2015年 7月5日 いこう！イエスさまのもとへ！！

すべておもにをおうてくろうしているものは、わたしのもとにきなさい。

あなたがたをやすませてあげよう。 マタイ11・28

○ワークについて：私達はいつもイエス様に招かれていて、イエス様のもとで休めることを学ぶ。

☆点線の中に自分を
かこう！
☆色をそめよう！



2015 7月12日 ゆたかなみをむすぼう!

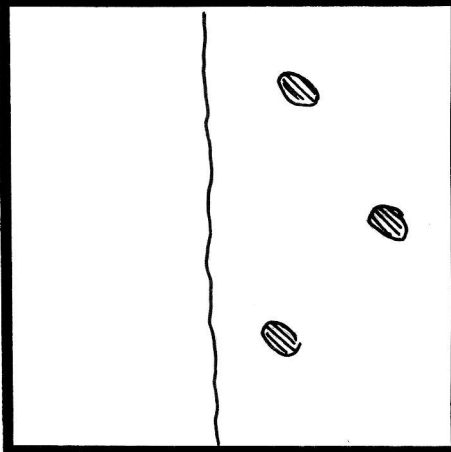
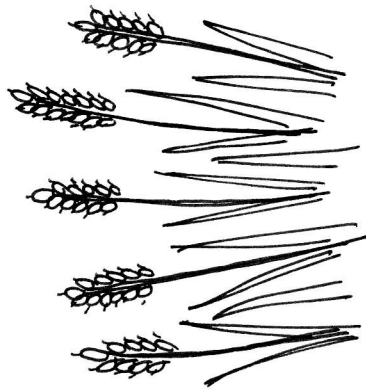
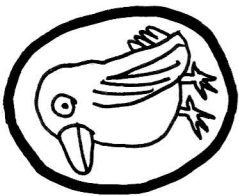
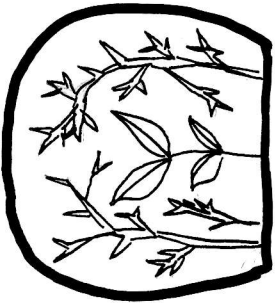
ほかのたねはよいちにおちてみをむすび、あるものはひやくばい、あるものはろくじゅうばい、あるものはさんじゅうばいにもなった。 マタイ 13・8

マタイ 13 - 8

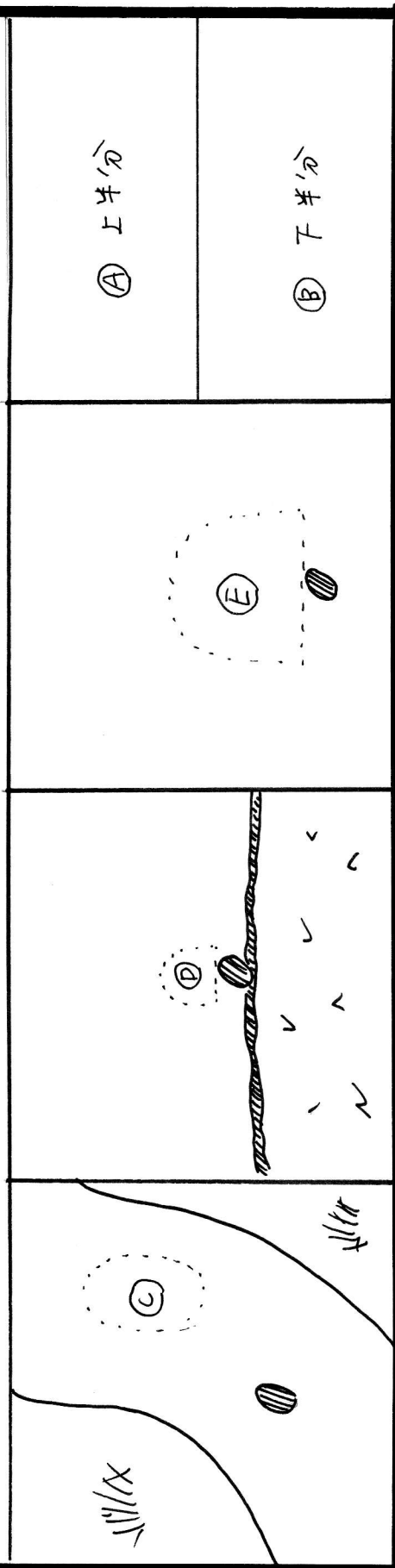
①色を塗る。②④～⑦を太線で切り取る。③④⑦の絵に今日の話を書いて①②③④⑤⑥⑦を貼る。
④①と②は半分の所を中表に折り、折リ目をつける。⑤①④の下半分と⑥⑦の上半分をのりで貼る。これを④に見る
⑥完成したら、壁紙に①～⑦を貼る。⑦も良いです。
空白部分には、今日のみことと、書いても良いです。
①④⑦の絵に今日の話を書いて①②③④⑤⑥⑦を貼る。
④①と②は半分の所を中表に折り、折リ目をつける。⑤①④の下半分と⑥⑦の上半分をのりで貼る。これを④に見る
⑥完成したら、壁紙に①～⑦を貼る。⑦も良いです。
空白部分には、今日のみことと、書いても良いです。

→ ⑤に貼る

● ワークについて
今日のお話を
思い出し、多くの実を
残せるようにお祈り
（まじろ）。



⑤



④ 五分

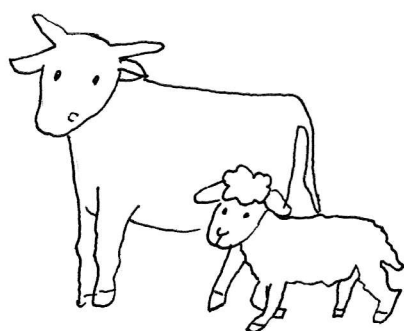
③ 7 天

みよ、したがうことはぎせいにまさり、きくことはおひつじのしぼうにまさる。

サムエルじょう15・22

か
み
さ
ま

のりづけ



サウルおう



- ① 上の太線で切る。本体の太線にカーターナイフで切り込みを入れる。
 ② 絵に色を塗る。
 ③ ①の---線を谷折りにする。本体ののりづけ部分に貼る。
 ④ ②をサウルの頭上へ切り込みを入れて下の部分から差し込み。上の部分へ通す。冠が見えるようにする。

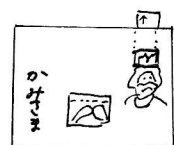
● ワークについて

神様の命令を守ることを約束を守ることとして、絵にしました。神様の命令を守らなかったら、④を上に

⑤を上にひく。サウルは王様で、
 ⑥を上にひく。神様の命令を守ることの大切さを理解する。



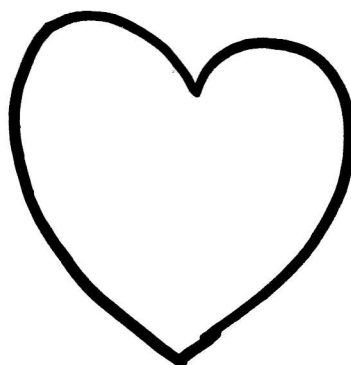
↑ うえにひく



の
り
づ
け
①



の
り
づ
け
②



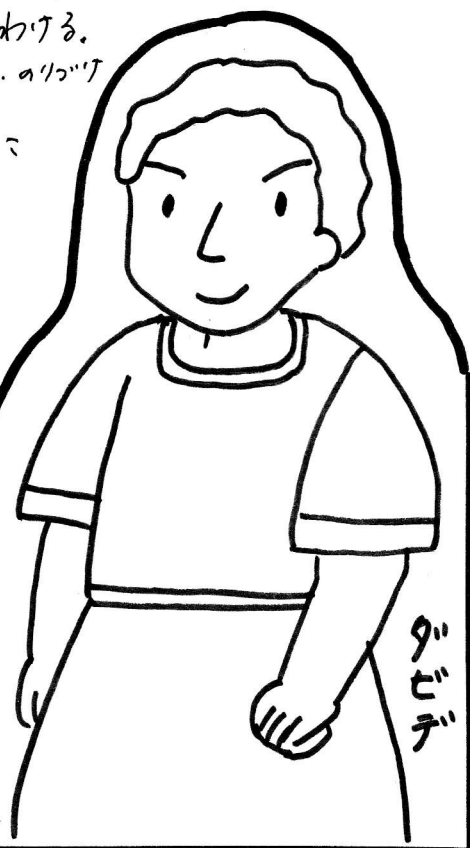
- (1) ①に色を塗り、②に自分の絵を書く。
- (2) 上の太線で 余白も含めて切りわけ。
- (3) ①と②の --- 線をみやりにし、のりづけ部分を貼り合わせる。
- (4) 本体の③の絵が重なる所に 心のいのちの状態を書く。
- (5) 絵をみると いのちが見えよう。

● ワ-うについて。

「人は外の顔ばかりを見、主はいのちを見る」ということの意味を知る。

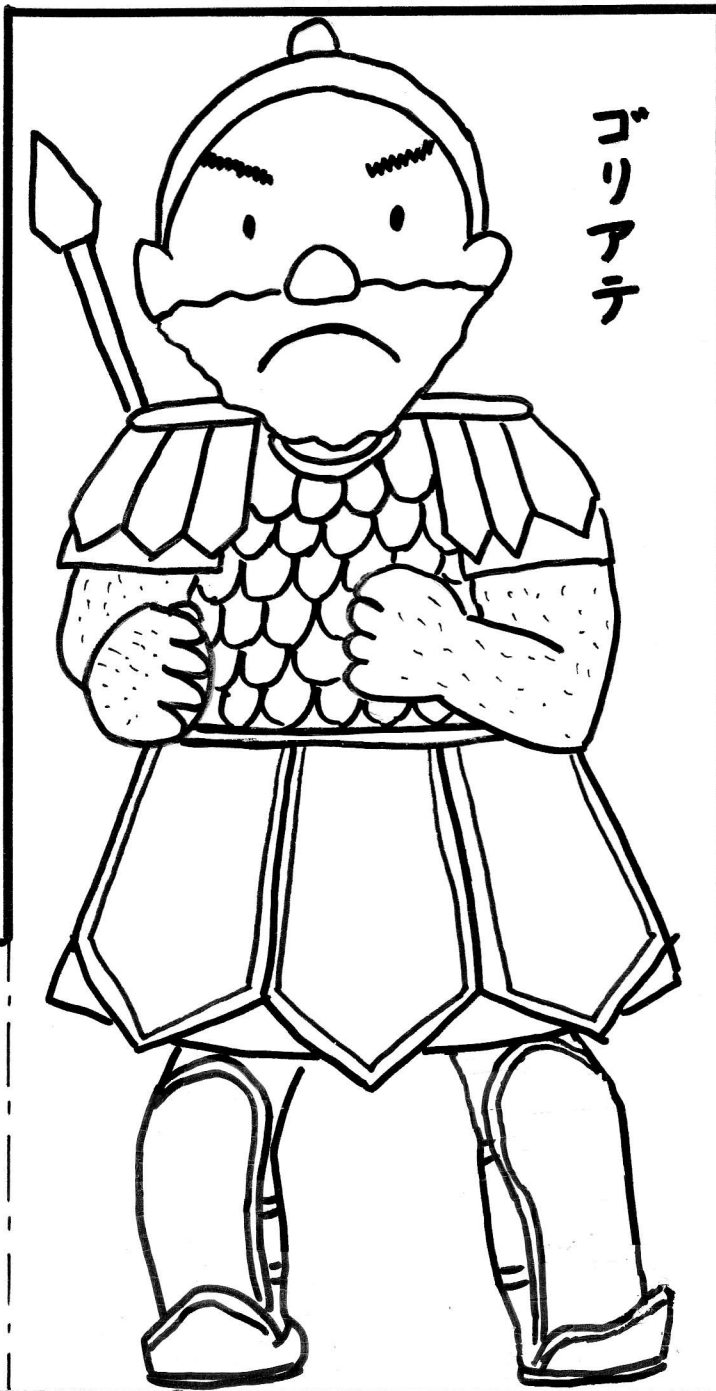
の
り
づ
け
②

の
り
づ
け
①



しゅはすくいをほどこすのに、つるぎとやりをもちいられないことをしるであらう。

サムエルじょう17・47



- ① 絵に色を塗る。
- ② 太線で切り取る。
A、B は3cm幅です。
A は 余白分も含めて切り取って下さい。
- ③ A、B は --- 線で谷折りする。
- ④ 箱ティッシュを一枚取り、二枚を一枚にし、ボールのようにまるめる。
- ⑤ ダビデが石でゴリアテを倒したように、ティッシュのボールを投げて倒す。

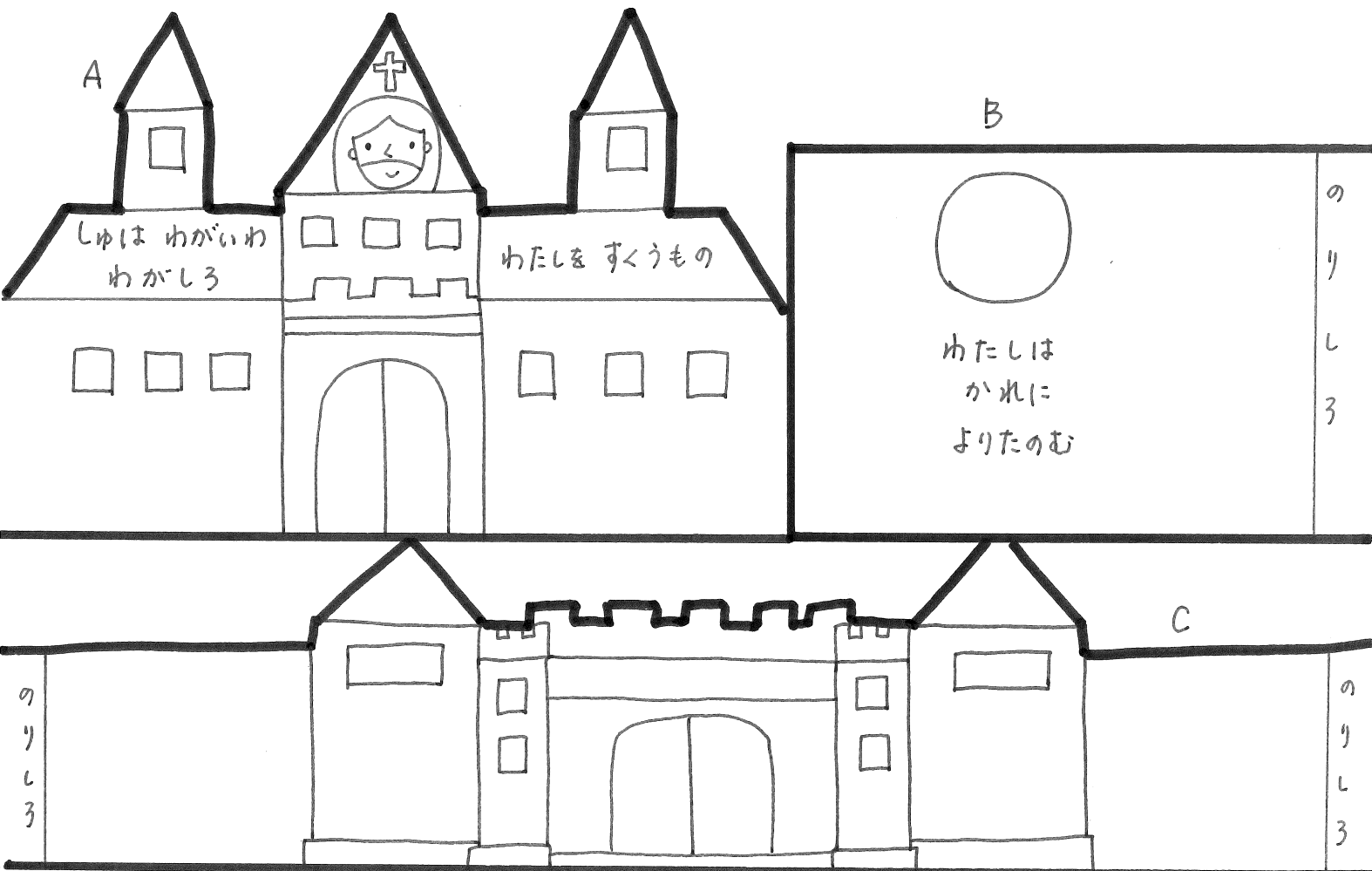
※ 印刷の違い、用紙の厚さによってゴリアテが立たないかもしれません。A、Bを折れやすくする工夫をお願いします。

●ワークについて

初めからできないうちにあきらめるのではなく、ダビデが神様を信じてゴリアテにむかっ行ったように、信じて行うことを覚える。

A 2015 8月9日 いわなるしゅへのさんび

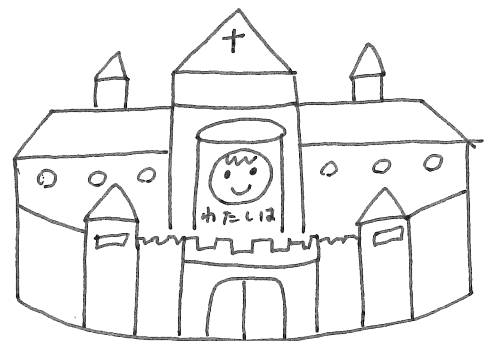
しゅはわがいわ、わがしろ、わたしをすくうもの、わがかみ、わがいわ。
わたしはかれによりたのむ。 サムエルげ22・2～3



- ① A、C に色をぬり切り取る。
- ② B の ○ 部分に自分の顔を^か描き、色をぬり切り取る。
- ③ A の両^は端に、C の両端を 図のように見^はえり付ける。
- ④ B を筒状にして 城の中に立たせる。

■ イエス様は 元々丈な城、岩のように、
しっかりと私たちを取り囲んで、守ってくださることを
覚えましょう。

— 完成図 —

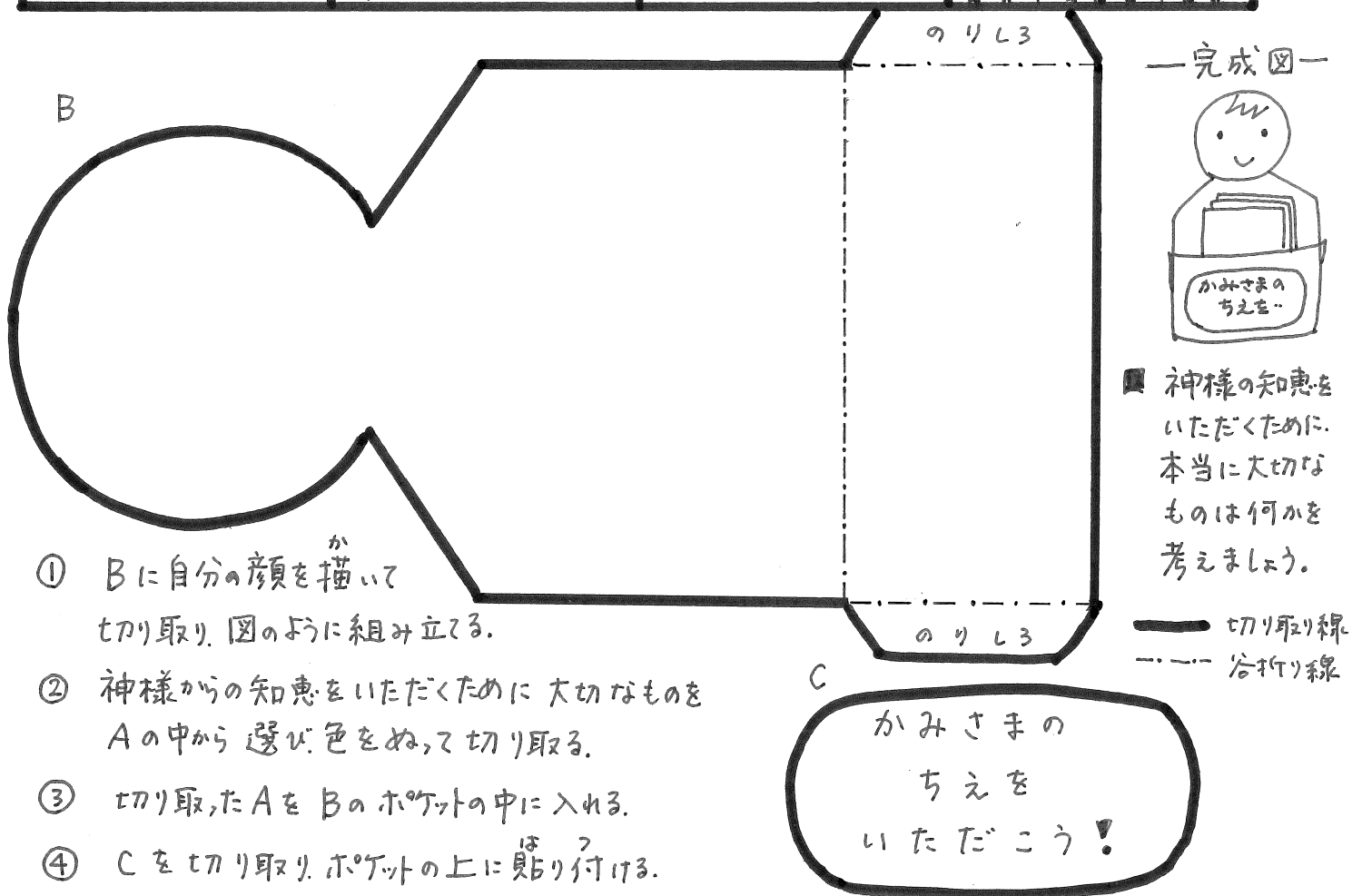
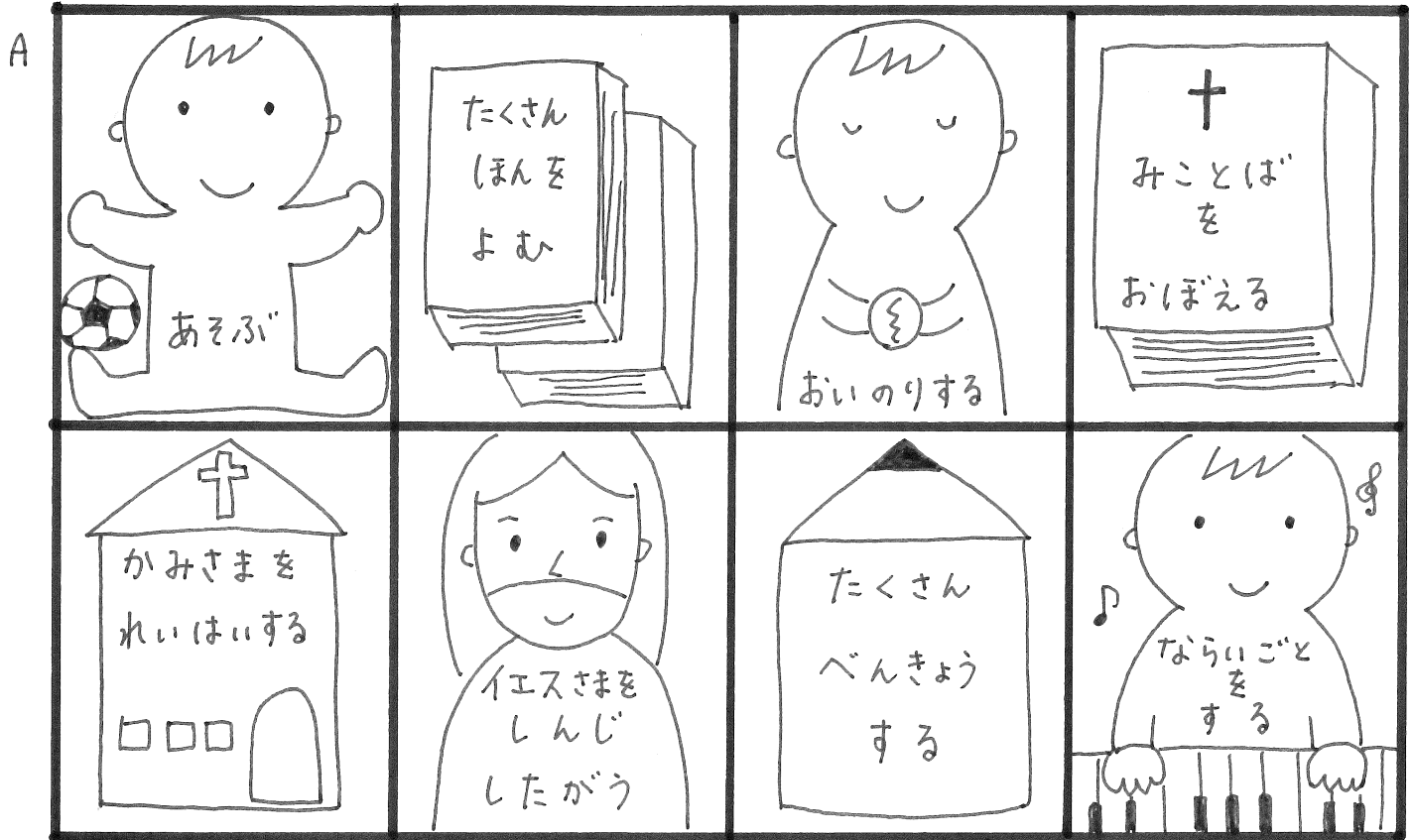


—— 切り取り線

A 2015 8月16日 ソロモンのちえ

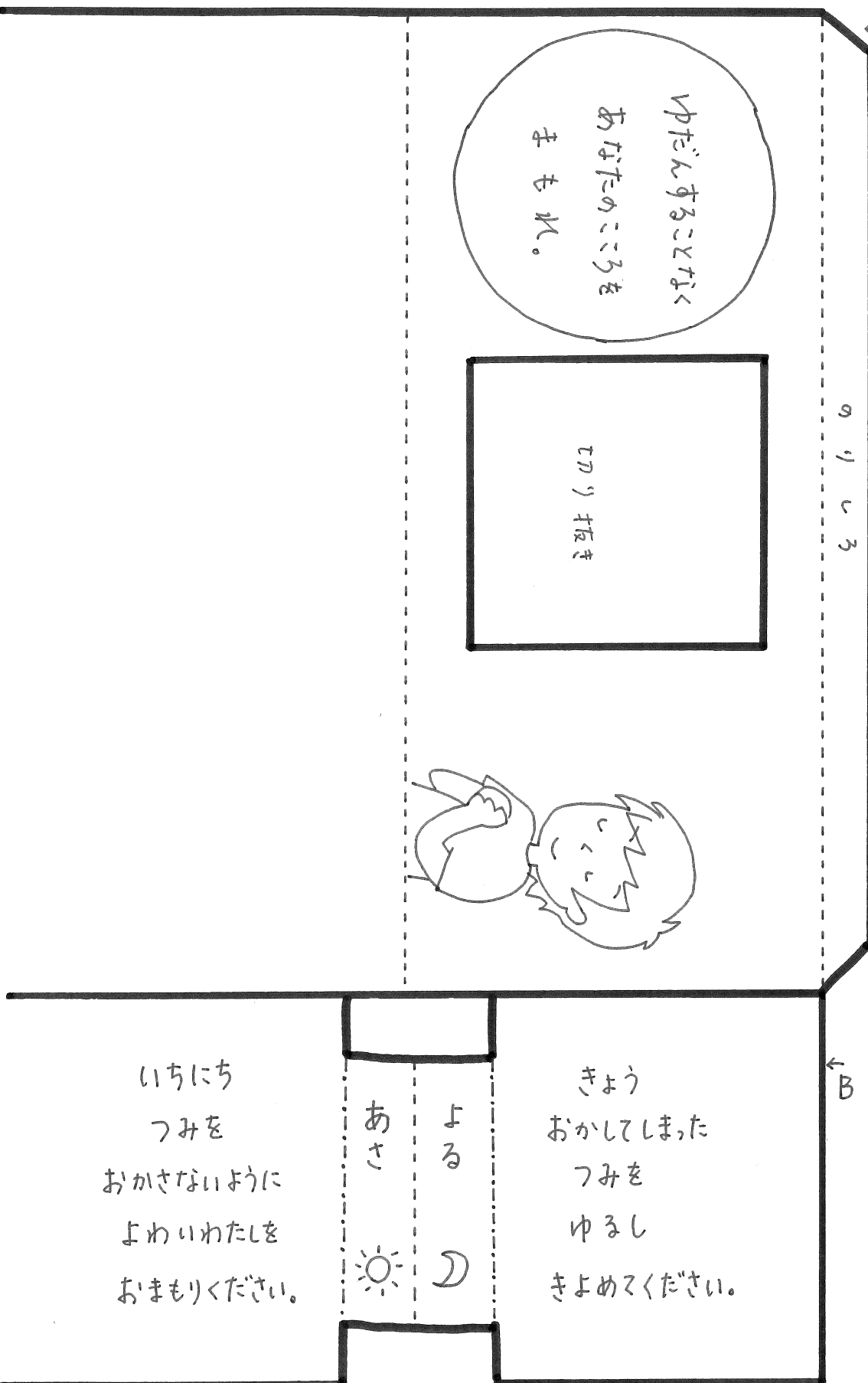
かみのちえがかれのうちにあって、さばきをするのをみたからである。

れつおうじょう3・28



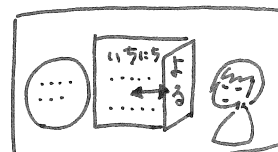
- ① Bに自分の顔を^か描いて
切り取り、図のように組み立てる。
- ② 神様からの知恵をいただくために大切なものを
Aの中から選^えび色をぬ^ぬり、切り取る。
- ③ 切り取ったAをBのポケットの中に入れる。
- ④ Cを切り取り、ポケットの上^はに貼^はり付ける。

このようにソロモンのころがてんじて、イスラエルのかみ、しゅをはなれたため、しゅはかれをいかられた。
れつおうじょう11・9



- ① A・Bの好きな所に色をぬり切り取る。
Aの窓部分を切り抜く。
- ② Bの折り線を折り、「あさ」「よる」部分の裏同志を見つり合わせる。
- ③ Aの中央を谷折り。
Aの中にBを入れる。
- ④ Aの上部を山折りのり付けする。

—完成図—



ツマミを左右に動かす

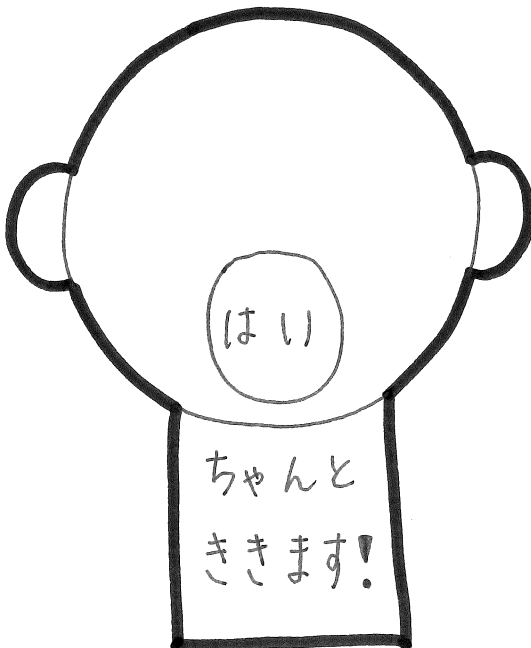
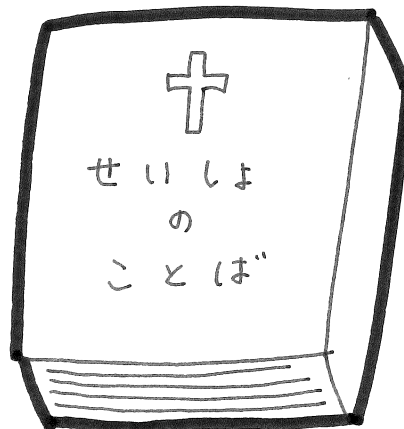
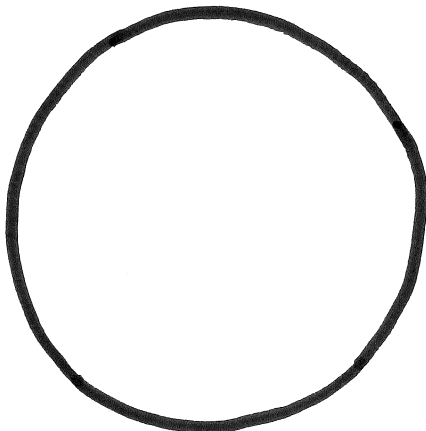
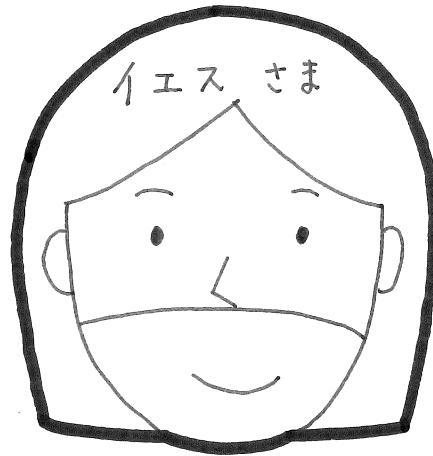
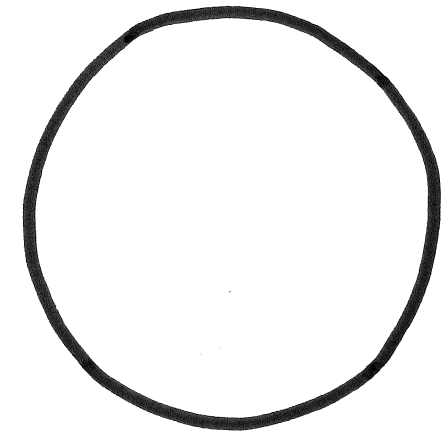
- 朝には朝の祈り。
夜には夜の祈りをし、
心を守っていたき
ましょう。

—— 切り取り線
----- 山折り線
- - - - 谷折り線

おろかなひとのみちは、じぶんのめにただしくみえる、しかしちえあるものはすすめをいれる。


しんげん12・15

—完成図—



① わたしに大切なことを教えてくれる人。注意してくれる人は誰かを考える。

② その人の顔を ○ に描く。(2人)

③  に自分の顔を描く。

④ 切り取って ひも(70cm)に貼り付け、壁などに飾る。

■ 教えてくれる人。注意してくれる人は、あなたのことを愛してくれている人です。しっかり聞いて、従っていきましょう。

—— 切り取り線

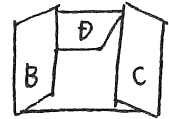
このさんにんのうち、だれがごとうにおそわれたひとのとなりびとになったとおもうか。

ルカ10・36



① A～Dにそれぞれ色をぬり切り取る。

② Aを図のように折る。



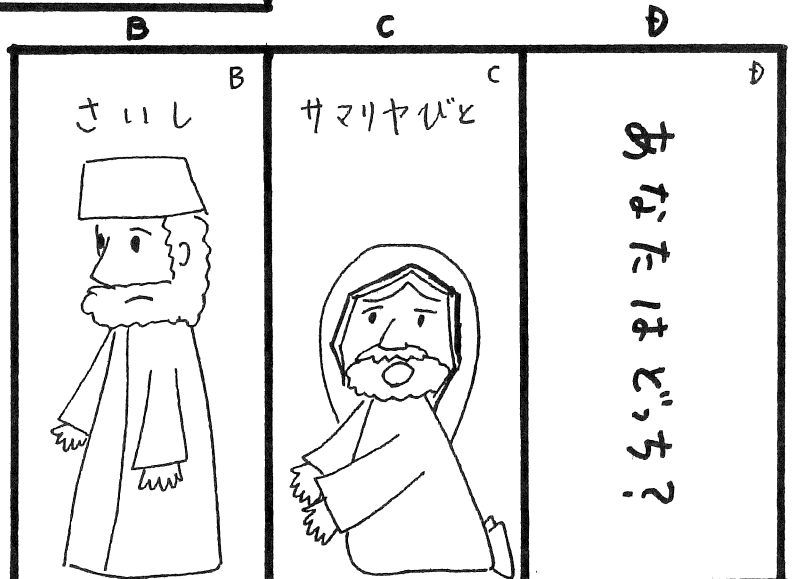
③ ②の図のB・C・D面に
切り取ったB・C・Dを^は貼り付ける。

◆ 折った状態のAを見ながら今日のお話を思い出し、
そのあとAを開けて、自分ならどうするか考えよう。

—— 切り取り線

- - - - 谷折り線

——となりびとになろう——



A 2015 9月13日 イエスさまのみこえをきこう!

① このワ-ワの途中の太線で切る。

なくてはならぬものはおおくはない。いや、ひとつだけである。

② 本と耳を切り取る。

ルカ10・42

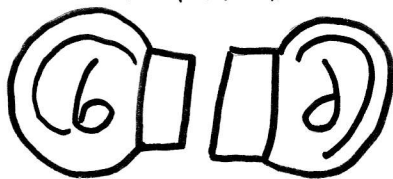
③ 本には今日のみにとばを書きま。字が書けない、お友達に先生が書いてあげてください。

④ ①の顔の横の太線にかッターナイフで切り込みを入れる。耳を差し込み。裏をセロハンテープでとめる。

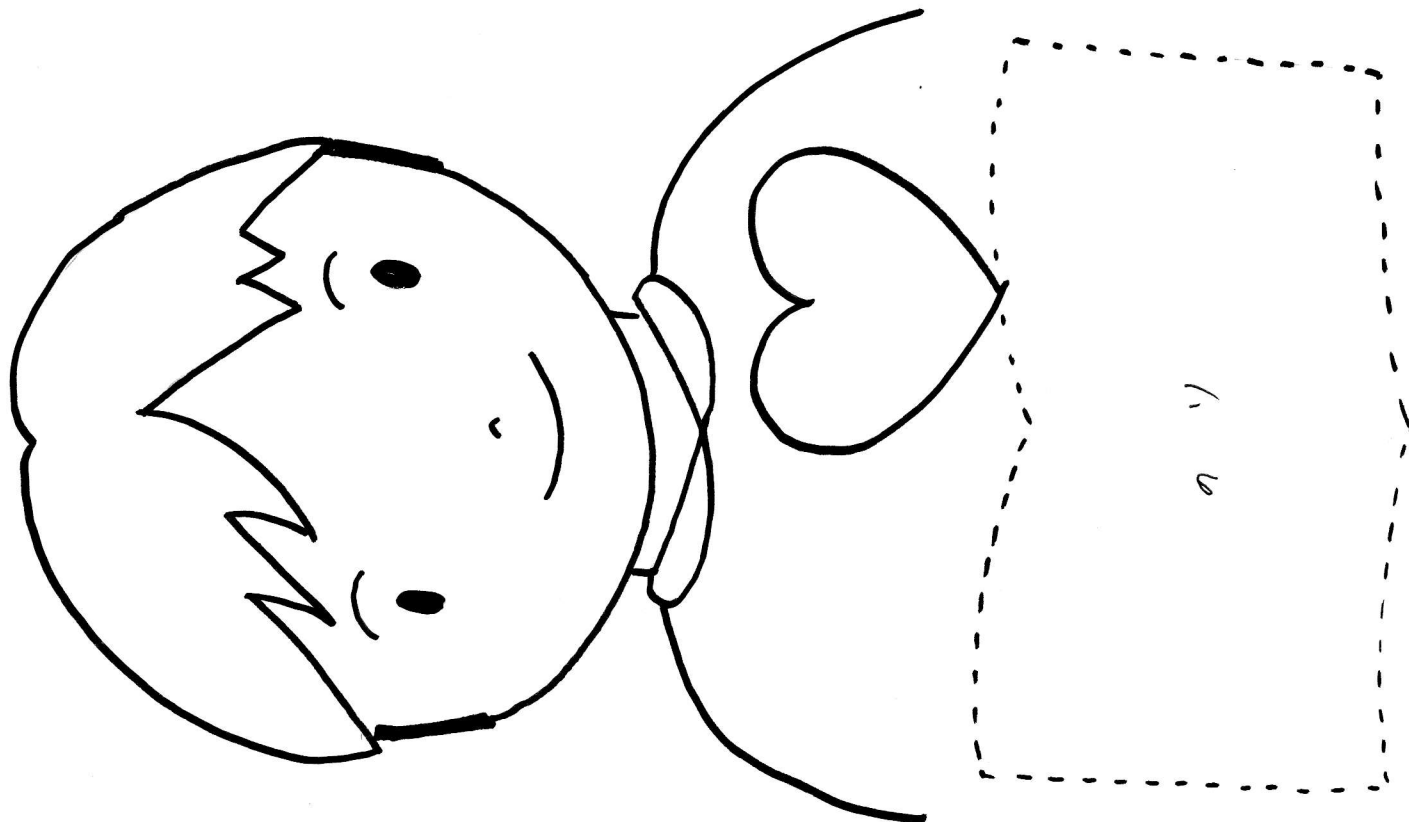
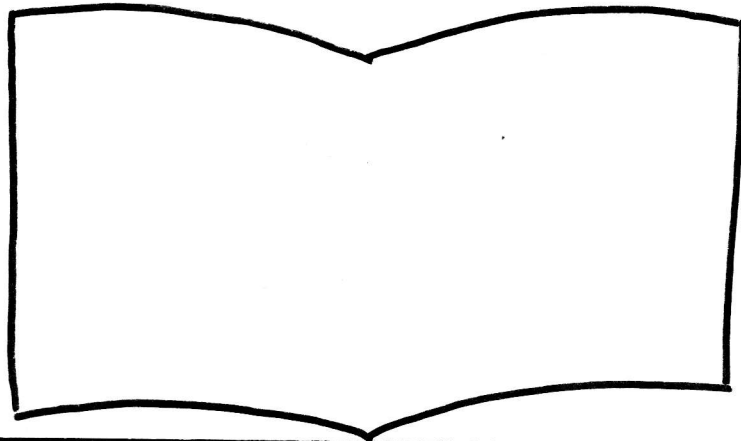
⑤ 本を④の点線の上にのり付けする。

● ワ-ワについて

みにとばを聞くことの大切さを覚えましょう。
教会学校で神様のお話を聞いた時、どんな
気持ちか。心を色でぬったり、気持ちを書くことに
用いてください。



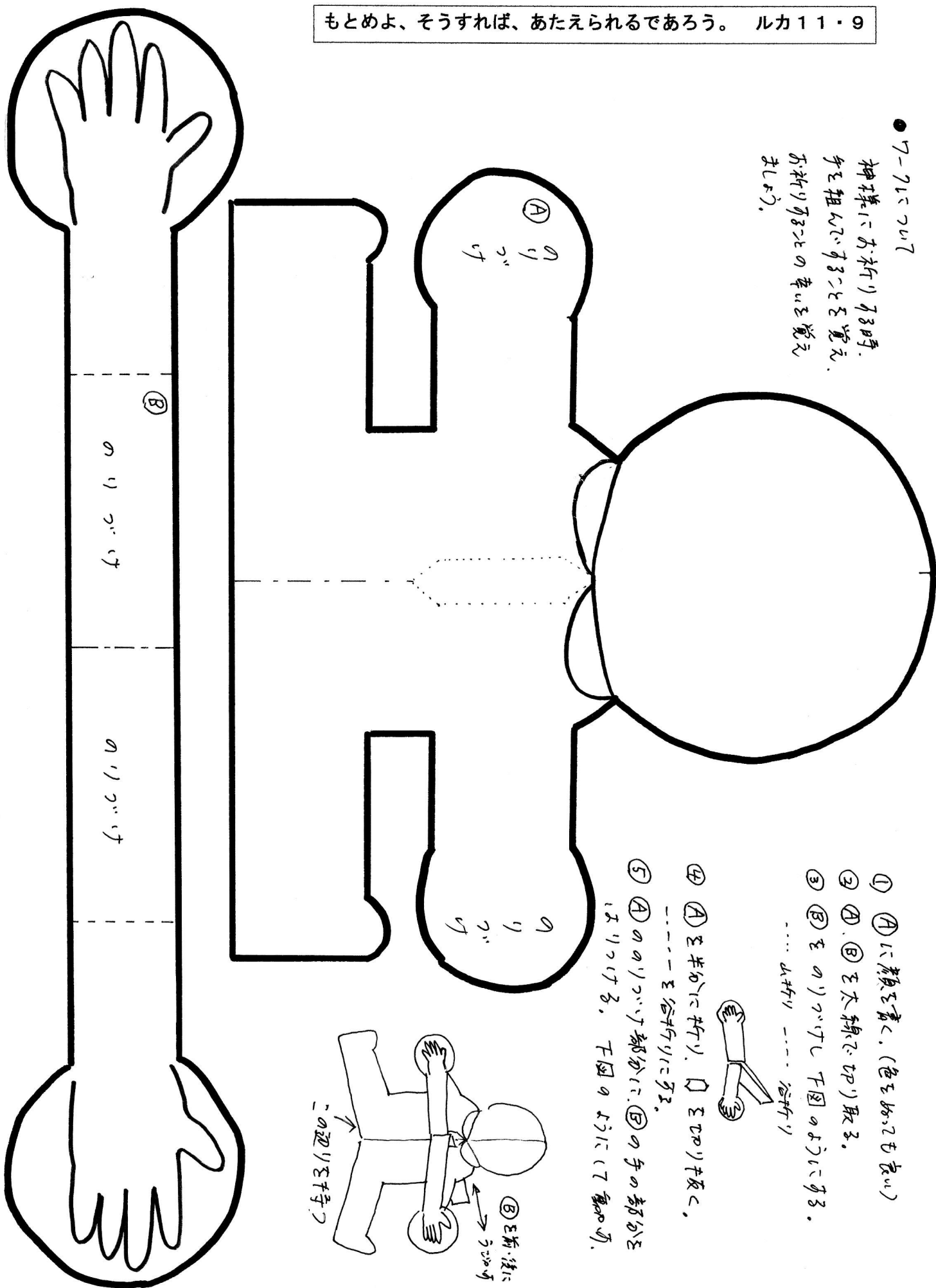
切る
↓ ①



もとめよ、そうすれば、あたえられるであろう。 ルカ11・9

●7-7に777

神様にお祈りするとき、
手を組んでお祈りを覚え、
お祈りするときの心を覚え
ましょう。



A

2015年 9月27日 きよめてもらおう！イエスさまに！！

ただ、うちがわにあるものをきよめなさい。 ルカ 11・41

○ワークについて：神様は心の内側を見ること、イエス様が心をきよめて下さることを学ぶ。

①太線を切る。 ② に名前を書く。 ③ハートの切れ込みにAを差し込む。(左から右へ引く)

